

さん

せい

じゅ

広報

山静寿

第20号

2025.5月



Sanseiju



お花見



社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部山形県済生会

<https://www.yamagata-saiseikai.org>

特別養護老人ホーム **山静寿**

〒990-2474 山形県山形市大字沼木字下河原1133-1
Tel.023-646-3410 Fax.023-647-6670
E-mail : sanseiju@yamagata-saiseikai.org



養護(盲)老人ホーム **山静寿**

〒990-2474 山形県山形市大字沼木字下河原1133-1
Tel.023-645-8300 Fax.023-664-0145
E-mail : mouyogo@yamagata-saiseikai.org



就任のご挨拶と

今年度の山静寿の取り組みについて



特別養護老人ホーム山静寿
養護(盲)老人ホーム山静寿

施設長 工藤 誠

月澤浩一前施設
長の後任として、
4月1日より施設
長を拝命しました
工藤誠と申します。日頃より皆様からは
当施設の運営に対しまして、ご理解とご
協力を賜り厚くお礼申し上げます。

平成23年4月に開所した特養山静寿は、
今年で15年目を迎えました。令和3年度
より中期ビジョンとして『私たちが受け
たいサービス』『私たちが入りたい施設を
作る』を掲げ事業を進めてきました。現在
当施設では「人材不足が生じても運営可
能なシステムの構築」をテーマにICT
機器導入により介護業務にデジタル機器
を活用して業務効率化やサービスの質向
上を図る取組を実践しています。具体的
には、介護ソフトを切り換え業務の中
でも負担の大きい記録業務を音声入力シ
ステムの利用で、都度現場で記録できるシ
ステムに変更します。記録時間の省力化
により生まれた時間を、入居者の方々と

直接関わる時間に活用し、サービスの質
向上に努めてまいります。

養護(盲)山静寿は、12年目を迎えました。
昨年度は、50名満床でスタートしました
が長期入院や要介護度の重度化による他
施設への入所など7名の方が退所となり
ました。一方で新規で入所された方は1
名にとどまり、行政機関と情報交換を都
度行っていました。新たな入所には至ら
ない状況でした。そのため、今年度は施
設設備やサービス内容を知っていただく
事を目的に施設内覧会を実施します。県
内唯一の盲養護老人ホームである事を改
めて認識していただき、サービスを必要
としている方々に結びつけられるよう努
力してまいります。

今後も地域の皆様に選んでいただける
施設になるため、職員の知識・技術の研
鑽を進め地域資源の一つとして役割を果
たしてまいりますのでどうぞよろしくお
願い致します。

令和7年度 山静寿 事業計画

テーマ

「人材不足が生じても
運営持続可能なシステムの構築」

基本方針

職員一人ひとりが問題を自分ごととして捉え、職員同士の対話を重視しながら数々の諸問題を乗り越え、持続可能な事業運営を実現します。

ICTの導入を促進し、業務プロセスの効率化や情報共有の迅速化を図り、働きやすい職場づくりと生産性向上を追求していきます。

介護の質向上による新規加算取得や地域との連携を深め新たな利用者層の開拓を目指し、健全経営に努めます。

重点目標

視点	目標	評価指標	目標値	
顧客	信頼関係の向上	満足度調査	評価(21点/26点以上)	
介護の質	専門性の向上	感染防止	感染症に関する研修・訓練開催回数	年4回
		認定特定行為業務従事者	認知症介護実践リーダー	2名以上育成
			認知症介護実践者	1名以上育成
			ユニットリーダー	2名以上育成
			医療的ケア資格取得者	2名以上育成
キャリア段位者	1名以上育成			
業務	業務の効率化を図る職場環境の改善	新介護システムの円滑な運用	上半期内	
		厨房システムの構築	年度内	
		見守り支援システムの増設	下半期内	
業務	新規加算取得	医療連携、生産性向上に関する加算	上半期内	
		LIFE活用による質の高い介護の提供	フィードバック情報の活用	カンファレンス毎
学習	育成し合う教育研修の実現		介護 5名以上	
		他施設研修参加者数	看護 1名 相談 1名	
		学会発表演題数	7題以上	

私たちの生活

ききょう
ユニット



まずはさつま芋の皮を剥いてっど!



スイートポテト作り

甘〜いスイートポテトが出来ました♡



今日はお散歩日和ねえ〜、
気持ちいいわあ



日常の様子



クリスマス会

サンタさん、
プレゼントありがとう(*ω*)



ききょうの名人戦の開幕です!!

かたくり
ユニット



合同大運動会



紅葉狩り



紅葉狩りより

ケーキでSHOW♪

お花見



春を先取り、笑顔満開

パティシエール、
みんなにYELL! (^o^)



ケーキ作り

書き初め



一筆 / 入魂の日

ひな祭り



美味しいもので男子も笑顔☆

みずばしょう
ユニット



美味しくできるかな～

スイートポテト



ネギの収穫

それ、
もっとか入れて!



外出、買い物



あれも欲しい、
これも欲しい迷うな～



プレゼントの中身は何かな～

クリスマス会



バレンタイン



チョコレート
たっぷり付けて～



節分

鬼さんごまにはー

やまゆり
ユニット



生け花



槽の花を生けました

手紙



お孫さんから
お手紙が届きました

真剣な表情で
書初めをしました



書道

足湯甘味



大好きな甘味に舌鼓!

書初め



真剣な眼差しです



カラオケ

思いっきり
カラオケを楽しみました



にりんそう
ユニット



書き初め

上手く書けたわ

山形のおじまん



おじまん

今日は
バレンタインデーです!



バレンタイン



お菓子作りもお任せ!



美味い!



養護
(盲)



秋祭り



マッシュヨーマカシヨウ



どんな感じに搾ろうかな?

輪投げとクレープお茶会

甘くておいしいな!



デコレーションケーキ作り



キッチンカー・
ラーメンを食べる会

春のお茶会



大きい花が出来ました!

園芸クラブ



きれいに咲きました

1年間の行事

一年を通じて、季節の移ろいを感じながら楽しめる行事を開催しています。春には桜の下で花見を楽しみ、夏には賑やかな夏祭りで心躍るひとときを。秋には紅葉狩りで自然の美しさに触れ、冬には伝統的なだんご木作りを通じて文化を味わいます。また、獅子舞や節分の行事では、新年の無病息災を願い、厄を払うなど、日本の伝統を大切にしながら、皆さまに楽しんでいただける機会を提供しています。

春

お花見ドライブ



夏

のど自慢大会



秋

紅葉狩りドライブ



外出できない分施設行事が満載!

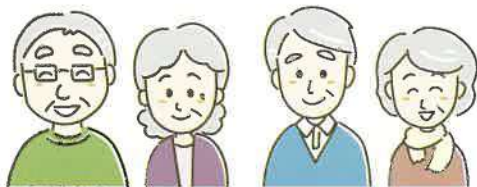


餅つき、年始の挨拶（獅子舞）

足湯カフェ、豆まきなど等



これらの行事は、皆さんにとって大きな楽しみとなっており、季節の変化を肌で感じることで生活への意欲を引き出すことを目的としています。仲間との交流や懐かしい風景に触れることで、心温まる時間を過ごしていただければ幸いです。スタッフ一同、皆さまに笑顔あふれる時間を提供できるよう努めてまいります。ぜひ、お楽しみください！今年度も楽しく過ごして頂ける様企画していきます！



お部屋での直接面会 始まりました

令和6年10月から、事前予約を入れていただき、お部屋での直接面会を行っていましたが、令和7年4月からは、土日、祝日を含め、予約なしでのお部屋での直接面会が始まりました。

これまでコロナ禍の影響で面会が制限されていましたが、ようやくご家族と入居者さんが対面で会話できる環境が整いました。久しぶりに直接顔を見たり、声を聞いたりできることは、お互いにとって大きな喜びになっているようです。面会時には、嬉しそうな表情があふれ笑顔が絶えません。離れて過ごしていた時間が長かったからこそ、触れ合える大切さを改めて実感できる機会となっています。ご家族との温かい時間が増えたことで、入居者さんの心の安らぎにもつながり、施設内の雰囲気もより穏やかになりました。今後、この貴重な対面の時間がより多くの方にとって良いものとなるよう、引き続き、感染対策を行い環境を整えていきたいと思っております。



令和7年度 家族会が始動します

令和7年4月20日(日) 長らくコロナウイルスの影響下で中断していた家族会総会を約5年ぶりに開催しました。

総会では昨年度の実績報告や収支決算が共有されると共に、令和7年度の事業計画や収支予算案について慎重に審議が行われました。今年度の計画については審議の結果、計画(案)どおり進めていく事となりました。

今年度の家族会活動としては、各ユニット毎の懇談会をはじめ、車椅子掃除のボランティア活動等を予定しております。

これらの取り組みにより、施設の環境を整え、ご家族同士の交流を促すことを目指すと共に、積極的な参加を呼びかける事で、より充実した活動へとつなげていきたいと考えております。ご家族の皆さまのご参加を心よりお待ちしております。



安達家族会会長よりあいさつ



工藤施設長より施設事業計画の説明



養護

「忘年会」について

令和6年12月20日、養護（盲）老人ホーム山静寿では、毎年恒例の忘年会が開催されました。場所は1階食堂で、入所者44人が集まり、和やかな雰囲気の中で行われました。

忘年会は、一年間の締めくくりとして、入所者の皆さんに楽しんでいただくことを目的としています。そのために、出前寿司や天ぷら、茶わん蒸しなどの美味しい料理を提供し、ノンアルコールビールやジュースなども用意しました。また、カラオケも実施し、皆さんにより一層楽しんでいただけるよう工夫しました。

入所者の皆さんが寿司を2種類から選べたことで、好みのものを楽しむことができ、「美味しい」と好評でした。



カラオケでは、歌わない方も体を揺らしたり、手拍子をしたりと、皆さんが一体となって盛り上がりました。参加者からは「楽しかった」との声が聞かれ、スタッフ一同、大変うれしく思いました。

今後も入所者の皆さんに喜んでいただけるような行事を企画してまいります。一年間の締めくくり、山静寿の忘年会は、皆さんの笑顔でいっぱいでした。

寄付・寄贈

● 寄付金 月澤 浩一 様

● 寄贈品（書籍） 武田 稔 様

ありがとう
ございました



苦情解決委員会

今期間は苦情が寄せられませんでした。
今後も、苦情がないよう、より一層研鑽してまいります。

(令和6年10月～令和7年4月)

山静寿の精神 **仁** ...深い愛で相手の立場を思いやり、広い心で受け入れる。

特別養護
老人ホーム
山静寿

（施設理念）

「入居者一人ひとりの生活習慣や好みを尊重し、今までの暮らしが継続できるように支援すること」そして「もうひとつのわが家」を目指す。

（ビジョン）

「私たちが受けたいサービス」「私たちが入りたい施設」を作る。

養護（盲）
老人ホーム
山静寿

（施設理念）

入所者一人ひとりの生活習慣や好みを尊重し、より良い暮らしができるように支援する。

（ビジョン）

「愛を感じられる、安全・安心な我が家」を作る。

基本方針 『愛（思いやり）』『願い（生きがい）』『支え合い（協調）』『共生（平等）』

随時、特別養護老人ホーム及び養護（盲）老人ホームの施設見学並びにボランティアの募集を受付していますので、ご希望の場合は下記担当者へご連絡をお願いいたします。

担当

特別養護老人ホーム山静寿 業務主査 有澤 TEL 023-646-3410
養護（盲）老人ホーム山静寿 管理課長 井上 TEL 023-645-8300

(新型コロナウイルスの感染状況に応じて、受け入れできない場合がございます)